

# 第140回 伊丹市内企業の景気動向調査

本所では、伊丹市内企業の景気動向を把握するため、四半期ごとに標記調査を実施しているが、このほど、第140回調査の結果を取りまとめた。本調査時点は12月下旬、調査対象期間は平成27年10月～12月期、景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較してもらった。

今回の調査結果（回答45社）によると平成27年10月～12月の景気実績は「上昇」回答8.9%（前回14.1%）、「下降」回答22.2%（前回20.3%）、景気見通しは、「上昇」回答11.1%（前回17.2%）、「下降」回答20.0%（前回17.2%）従業員の資質向上への取組み状況は、「取組んでいる」71.1%、「取組んでいない」28.9%となり、多くの事業所が社員研修や勉強会の実施、セミナーの受講、資格取得を推奨していることが判った。

## 〔景気動向について〕

### 業界の景気

	上 昇		横ばい		下 降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	9.1	14.7	68.2	61.8	22.7	23.5
食料品工業	0.0	20.0	100.0	60.0	0.0	20.0
商 業	0.0	0.0	75.0	71.4	25.0	28.6
建設業	25.0	0.0	75.0	100.0	0.0	0.0
運輸業	0.0	0.0	50.0	66.7	50.0	33.3
サービス業	20.0	50.0	40.0	50.0	40.0	0.0
全業種	8.9	14.1	68.9	65.6	22.2	20.3

### 今後の景気の見通し

	上 昇		横ばい		下 降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	13.6	17.6	59.1	64.7	27.3	17.6
食料品工業	0.0	40.0	83.3	40.0	16.7	20.0
商 業	0.0	0.0	75.0	71.4	25.0	28.6
建設業	25.0	0.0	75.0	100.0	0.0	0.0
運輸業	0.0	16.7	75.0	50.0	25.0	33.3
サービス業	20.0	33.3	80.0	66.7	0.0	0.0
全業種	11.1	17.2	68.9	65.6	20.0	17.2

### 従業員の資質向上への取組み状況について

	取組んでいる	取組んでいない
一般工業	68.2	31.8
食料品工業	83.3	16.7
商 業	50.0	50.0
建設業	100.0	0.0
運輸業	25.0	75.0
サービス業	100.0	0.0
全業種	71.1	28.9

## 〔回答企業の業種別分布〕

業 種 項 目	対象数 (社)	回答数 (社)	回答率 (%)	構成比 (%)
一般工業	59	22	37.2	48.9
食料品工業	15	6	40.0	13.3
商 業	27	4	14.8	8.9
建設業	20	4	20.0	8.9
運輸業	10	4	40.0	8.9
サービス業	19	5	26.3	11.1
全業種	150	45	30.0	100.0

## 〔産業別業況DI値〕

	業 況	売 上	採 算	仕入単価	従業員
一般工業	▲22.7	▲18.2	▲22.7	4.5	13.6
食料品工業	0.0	33.3	16.7	▲33.3	▲16.7
商 業	▲25.0	50.0	0.0	▲25.0	75.0
建設業	0.0	50.0	0.0	▲25.0	25.0
運輸業	25.0	▲75.0	0.0	75.0	25.0
サービス業	▲40.0	▲60.0	▲100.0	▲40.0	20.0
全業種	▲15.6	▲8.9	▲20.0	▲4.4	17.8

(注) DI = (増加、好転などの回答割合) - (減少、悪化などの回答割合)  
業況、採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)

## 〔ご意見〕

### 推奨している資格や研修制度等 ※一部抜粋

新入社員研修、フォローアップ研修等  
ISOの取得、再チャレンジ  
英会話、ボイラー溶接士、技術士（機械）  
QC（品質管理）検定、TOEIC、社内研修（技術）  
社内QC活動  
自己啓発制度の導入  
階層別研修、指名型研修、選択型研修、部門内研修など、各職種、階層別に多様な研修を設け、社員の資質向上に努めている。  
生産性改善プロジェクト展開、管理職研修会  
月2回外部講師による中堅社員研修を実施  
勉強会や研修会等に参加している。

### その他

新規顧客が増えた。